



福祉事業所対象の学校見学会

進路指導部担当 田島 昭美

目的

- ・本校での生徒への支援や手だてを見学してもらい、今後の支援方法の改善に役立ててもらおう。
- ・支援の仕方によって作業所で働く方が自発的に動くことができるようになることをわかってもらおう。

内容

参加された事業所の方に、本校での支援方法の事例を具体的に紹介する。教室環境の設定やコミュニケーションツール等、実際に使用している支援グッズを見ていただいて知ってもらおう。高等部作業学習、小学部授業の見学を実施する。中学部教室環境も見学する。

活動の様子

12月18日(火)に、15作業所の18名が来校し、本校の支援方法について見学をしていただきました。小学部、中学部の支援方法、高等部の作業学習の様子を見ていただいたことで、作業所でもスケジュールとコミュニケーションが有効なツールであることをお伝えすることができました。積極的に質問する方や話を真剣に聞く姿などから、作業所の方も支援の方法について興味関心が高いことが伺えました。



絵カードによるコミュニケーションブック



作業学習で使用している手順書